

第49号 増田西老人憩の家解体工事

仕 様 書

宮 城 県 名 取 市

1. 工事名称

第49号 増田西老人憩の家解体工事

2. 工事場所

名取市大手町五丁目7-2

3. 工事範囲

本工事の施工範囲は、本仕様書及び設計図に示す範囲とする。

4. 別途工事

なし

5. 特記事項

住宅地での工事であるため、近隣住人等への安全対策については万全を期すこと。

6. 工事期間

契約締結の翌日から令和9年1月29日までとする。

(諸検査の合格をもって期日まで引き渡しのこと)

7. 入札日時・入札条件・契約条件・設計図書等に関する質問等

『入札通知』による

8. 設計図書

本仕様書	1式
設計図	1部(表紙共 全22枚)
現場説明事項書	1式

9. 設計図書の優先順位

設計図書の優先順位は、原則として次のとおりとする。

第1位 現場説明事項書及び質問回答書

第2位 本仕様書

第3位 設計図

第4位 共通仕様書(当該年度における最新版)

国土交通大臣官房官庁営繕部監修「標準仕様書」、「工事監理指針」

第5位 公共規格及びこれに準ずる規格

10. 工事計画及び施工図

施工計画書・各種工事の施工図は事前に提出し、監督員の承認を得た後に施工すること。

11. 官公署への手続き

工事の施工に必要な官公署・その他への手続き・届出等は速やかに行い、それに伴う費用は全て請負者の負担とする。

12. 設計変更等

仕様書・設計図等に食い違いがあった場合は、速やかに監督員に報告、協議しこれを行い工事費の増は行なわない。また、設計図書に明記なくとも当然常識的に行うべきこと、あるいは現場の納まりその他の理由で設計内容を変更する場合も同様とする。

なお、設計変更、設計内容の変更に該当する場合は、市の設計書にて変更額を算出し、その設計額に当初請負額の請差率を乗じた金額で工事請負変更契約を行うものとする。

13. 工事の安全対策

- (1) 工事にあたり第三者・隣地並びに公道等に損傷を与えぬよう、十分配慮すること。
重機搬入搬出や産業廃棄物搬出経路を定め、工事安全に十分努めること。万一損傷を与えた場合は、請負者の責任と金銭負担において速やかに補償、または原形復旧すること。
- (2) 請負業者は労災・火災その他の賠償責任保険等に参加することとし、写しを市へ提出すること。
- (3) 工事の安全対策、車両進入等他についても十分注意すること。

14. 現場組織の編成

- (1) 請負者は本工事を行うにあたって、十分な現場組織を編成しなければならない。
- (2) 工事の現場代理人及び主任技術者は、関係法令に定める資格を有し、現場代理人の経験があるものとする。

15. 検査

- (1) 完成検査は、自社において所定の検査を完了した後、名取市の完成検査を受けるものとする。
- (2) 工事完了後に、名取市が何らかの理由で検査・試験・測定等を行う場合、会計検査を受ける場合等において請負業者はこれに協力すること。

16. 工事現場における注意事項

- (1) 事前調査

工事に先立ち施設等の事前調査を密に行い、後日問題が生じないよう配慮すること。
また、配管配線等の位置、構造、老朽度を調査確認し支障のあるものについては、保安・維持に努めること。なお、これに要する費用は本工事に含むものとする。

(2) 苦情等の処理

工事による苦情・建物の損傷・その他の問題が生じた場合は、全て請負者の責任において補償すること。

(3) 労働者への安全対策

労働者への労働災害防止と安全衛生を図るため、始業時に朝礼、ミーティング等を行い、労働者の安全への意識向上に努めること。

(4) 本工事請負者は、地元名取市内から下請負者等の採用について十分配慮すること。

なお、下請負者等は市の承認を得た後決定すること。

(5) 請負者および下請負人等が、暴力団および暴力団関係者による不当介入を受けたときは速やかに市に報告、警察に通報を行うとともに捜査上必要な協力を行うこと。

17. 現場代理人の常駐義務緩和について（名取市ホームページ参照のこと）

(1) 本工事は、現場代理人の常駐義務の緩和措置についての該当工事である。

(2) 現場代理人が兼務する場合は下記のとおりとする。

- ・工事担当課に届出書を提出すること
- ・兼務する工事は名取市が発注する工事であること。
- ・工事現場の相互距離は自動車で行き来可能な経路で10km程度までとし、工事現場の運営及び安全管理等に支障が無いこと。

18. 主任技術者の専任要件の緩和措置について（名取市ホームページ参照のこと）

(1) 本工事は、主任技術者の専任要件の緩和措置についての該当工事である。

(2) 主任技術者が兼務する場合は下記のとおりとする。

- ・工事担当課に届出書を提出すること。
- ・兼務する工事は国、県又は市町村が発注する工事であること。
- ・工事現場の相互距離は自動車で行き来可能な経路で10km程度までとし、工事現場の運営及び安全管理等に支障が無いこと。

19. 積算基準及び設計単価は、令和8年4月の基準及び単価としている。

20. 週休2日モデル工事の適用の有無

(1) 本工事は、週休2日モデル工事の対象である。

週休2日モデル工事の対象工事の場合は名取市「週休2日モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

(2) 本工事の、週休2日モデル工事の種別は、現場閉所型である。

(3) 本工事の週休2日工事の区分は、当初発注において、補正係数なしで積算しており、

「月単位の週休２日」、「完全週休２日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休２日の区分を決定することとする。

協議により、「月単位の週休２日」又は「完全週休２日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休２日の補正係数に変更する。

第 4 9 号 増田西老人憩の家解体工事

参考金抜き設計書

【 取扱上の注意事項 】

本設計書に記載されている数量は参考数量であり、本設計書は工事請負契約に記載されている設計図書には含まれない。

宮 城 県 名 取 市

名 称 : 第49号 増田西老人憩の家解体工事

円（消費税除く）

一金

円（消費税含む）

費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単位	単 価	金 額	明番	摘 要
直 接 費				1.00	式				
共 通 仮 設 費				1.00	式				
現 場 管 理 費				1.00	式				
宮 城 県 名 取 市									
費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単位	単 価	金 額	明番	摘 要
一 般 管 理 費				1.00	式				
工 事 価 格				1.00	式				
消 費 税 額				1.00	式				10%
合 計									

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	増田西老人憩の家解体工事						
	指定仮設		1	式			
A	建築解体工事		1	式			
E	電気設備解体工事		1	式			
M	機械設備解体工事		1	式			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	増田西老人憩の家解体工事						
A	建築解体工事						
2	建物解体		1	式			
3	外構工事 解体		1	式			
4	外構工事 改修		1	式			
5	発生材処分		1	式			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	指定仮設		1	式			
	小 計						
2	建物解体工事						
2-1	直接仮設		1	式			
2-2	建物解体		1	式			
2-3	環境配慮工事		1	式			
	小 計						
3	外構工事 撤去						
3-1	工作物・物置撤去		1	式			
3-2	樹木撤去		1	式			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
4	外構工事 改修						
	土留ブロック新設工事		1	式			
	小 計						
5	発生材処分		1	式			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	指定仮設						
	仮囲い	成形鋼板 H=2.0 3.0ヶ月 運搬共	119	m			
	キャスターゲート	W6.0×H1.8 3.0ヶ月	1	か所			
	交通誘導員		60	人			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
2	建物解体						
2-1	直接仮設						
	くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	幅600 10m未満 1.5ヶ月 運搬共	562	m2			
	防音シート張	1.5ヶ月 運搬共	633	m2			
	内部足場(脚立)	運搬共	151	m2			
	ローリングタワー	1段 1ヵ月 運搬共	1	箇所			
	清掃片付け	(和室を除く) アスベスト含有建材撤去範囲	92.0	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
2-2	建物解体						
	捨コンクリート解体		5.2	m3			
	W造 コンクリート基礎解体	大型ブレーカー・圧砕機併用 重機回費送費含む	32.3	m3			
	土間 コンクリート(有筋)解体	大型ブレーカー・圧砕機併用 重機回費送費含む	7.8	m3			
	埋戻し	山砂の類	18.9	m3			
	木造建物解体	平屋建 手こわし,機械併用 屋根、外壁共、重機回送費含む	276	m2			
		内部造作材撤去含む					
	開口部撤去	AW 引違い枠70	78.2	m2			
	流し台撤去	W1,800×D550×H800	1	か所			
	コンロ台撤去	W600×D550×H650	1	か所			
	シンク付き作業台 撤去	1800×900×H790	2	か所			
	食器戸棚 撤去	W1510×H1780×D420	3	か所			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
2-3	環境配慮工事						
	屋根 カラーベスト撤去	t9.5 下地ルーフィング撤去含む アスベスト含有 集積共	386	m2			
	軒天・天井 フレキシブルボード撤去	t4 アスベスト含有 集積共	140	m2			
	内部床 クッションフロア	アスベスト含有 集積共	28.5	m2			
	内部壁 化粧石綿セメント板撤去	t3 アスベスト含有 集積共	46.4	m2			
	内部壁 ケイカル板撤去	t5 アスベスト含有 集積共	11.7	m2			
	内部壁 化粧パルプセメント撤去	t6 アスベスト含有 集積共	91.1	m2			
	内部天井 岩綿吸音板撤去	t12 アスベスト含有 集積共	60.1	m2			
	和室 隔離養生(負圧不要)	プラスチックシートによる養生 撤去・清掃含む	43.8	m2			
	(じゅらく塗の上張り) ビニールクロス撤去	湿潤化の上、撤去 集積共	40.2	m2			
	じゅらく塗撤去	剥離剤撤去 アスベスト含有 集積共	40.2	m2			
	(じゅらく塗下地) ラスボード撤去	t=7 集積共	40.2	m2			
	撤去石綿処理	密封処理(二重梱包)	10.3	m3			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
3-1	工作物・物置撤去						
	掲示板 撤去	独立型 基礎コンクリート撤去含む H=1,400	1	か所			
	コンクリートブロック 土留め撤去	CB2段積み、基礎撤去含む カッター入れ含む	4.0	m			
	プレハブ物置解体	W2,900×D2,220×H2,070 基礎ブロック撤去含む	1	棟			
	プレハブ物置解体	W2,630×D1,370×H2,050 基礎ブロック撤去含む	1	棟			
	プレハブ物置解体	W2,770×D1,780×H2,000 基礎ブロック撤去含む	1	棟			
	プレハブ物置解体	W2,920×D2,220×H2,050 基礎ブロック撤去含む	1	棟			
	木製物置解体	W1800×D520×H650	1	棟			
	土工機械運搬費	バックホウ0.45m3	1	式			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
3-2	樹木撤去						
	伐採・抜根	幹周40～50cm 機械併用	19	本			
	伐採・抜根	幹周25～40cm 機械併用	46	本			
	伐採・抜根	幹周15～25cm	24	本			
	伐採・抜根	幹周15cm未満	15	本			
	草取り	碎石入替100mm 転圧含む 積込共	95.8	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
4	外構工事 改修						
	玄関ポーチ階段撤去部 土留コンクリートブロック新設	100×190×390 2段積み 基礎コンクリート含む	5.8	m			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
5	発生材処分						
	発生材積込	機械 コンクリート(有筋)	32.3	m3			
	発生材積込	機械 コンクリート(無筋)	16.6	m3			
	発生材積込	機械 ガラス・陶器(ボード類)	15.4	m3			
	発生材積込	機械 木くず	58.8	m3			
	発生材積込	機械 廃プラスチック	1.5	m3			
	発生材積込	アスベスト含有材	10.3	m3			
	発生材積込	機械 混合ガラ	0.2	m3			
	発生材積込	機械 伐根	28.0	m3			
	発生材積込	機械 繊維くず	2.4	m3			
	発生材運搬	6.0km以下 コンクリート(有筋) 10tダンプ	32.3	m3			
	発生材運搬	5.5km以下 コンクリート(無筋) 4tダンプ	16.6	m3			
	発生材運搬	27.0km以下 ガラス・陶器(ボード類) 4tダンプ	15.4	m3			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	発生材運搬	8.5km以下 木くず 10tダンプ	58.8	m3			
	発生材運搬	9.0m以下 廃プラスチック 4tダンプ	1.5	m3			
	発生材運搬	60.0km以下 アスベスト含有材 4tダンプ	10.3	m3			
	発生材運搬	27.0km以下 混合ガラ 4tダンプ	0.2	m3			
	発生材運搬	11.0km以下 伐根 4tダンプ	28.0	m3			
	発生材運搬	9.0km以下 繊維くず 4tダンプ	2.4	m3			
	発生材処分	コンクリート(有筋)	32.3	m3			
	発生材処分	コンクリート(無筋)	16.6	m3			
	発生材処分	ガラス・陶器(ボート類)	15.4	m3			
	発生材処分	木くず	58.8	m3			
	発生材処分	廃プラスチック	1.5	m3			
	発生材処分	アスベスト含有材	10.3	m3			
	発生材処分	混合ガラ	0.2	m3			
	発生材処分	伐根	28.0	m3			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	発生材処分	繊維くず	2.4	m3			
	2口ガスコンロ	積込・運搬・処分	3.0	台			
	スクラップ	へびーH3	1.6	t			
	スクラップ	へびーH4	1.7	t			
	スクラップ	SUS	280	kg			
	スクラップ	アルミ込みガラ	787	kg			
	スクラップ積込費	機械	21.1	m3			
	スクラップ運搬費	ダンプトラック4t積 DID区間あり 5.5km以下	21.1	m3			
	発生土積込		9.6	m3			
	発生土運搬	ダンプトラック10t積 DID区間あり 9.0km以下	9.6	m3			
	発生土処分		9.6	m3			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	解体工事（撤去工事）						
1	電気設備工事	（撤去）	1.0	式			
2	産業廃棄物処分費		1.0	式			
	合計						
c							

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	電灯設備工事 (撤去)						
	照明器具	V型 FL40w×2	16.0	台			
	照明器具	V型 FL40w×1 SUS	4.0	台			
	照明器具	V型 FL20w×1	3.0	台			
	照明器具	V型 FL20w×2	3.0	台			
	照明器具	埋込型 FL40w×1	15.0	台			
	照明器具	ダウンライト IL40W	4.0	台			
	照明器具	ブラケット IL40W×2	1.0	台			
	照明器具	流し元灯 FL20w×1	3.0	台			
	照明器具	トラフ FL10w×1	1.0	台			
	照明器具	誘導灯 FL10w×1	2.0	台			
	照明器具	シーリングライト IL60w×1	2.0	台			
	照明器具	シーリングライト FCL30w×1	2.0	台			
	照明器具	非常照明 IL	2.0	台			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
c	埋込スイッチ	1P15Ax1	2.0	個			
	埋込スイッチ	1P15Ax2	8.0	個			
	埋込スイッチ	1P15Ax3	2.0	個			
	埋込コンセント	2P15Ax1	10.0	個			
	埋込コンセント	2P15A×2	16.0	個			
	埋込コンセント	2P15AET	1.0	個			
	埋込コンセント(WP)	2P15A×2(WP)	2.0	個			
	自動点滅器		1.0	個			
	積算電力計	(電力会社へ返却) 単相3線式／30A	1.0	個			
	収納ボックス	(電力会社へ返却)	1.0	個			
	積算電力計	(電力会社へ返却) 三相3線式/60A	1.0	個			
	電灯分電盤(鋼板製)	主)ELB3P50A 分岐)2P20Ax10回路	1.0	面			
	引込開閉器盤	主)MCB3P75A 分岐)3P50A・20A・15A	1.0	面			
	プルボックス	(WP)SUS 200×200×200	2.0	個			
	消火器	粉末10型	3.0	個			
	DV線 (施工費)	(電力会社へ返却) DV14sqx3R (6m)	1.0	径間			
	DV線 (施工費)	(電力会社へ返却) DV3.2x3R (11m)	1.0	径間			
	高所作業車	8m～10m	1.0	日			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	硬質ビニル電線管撤去	(VE22) (再使用しない)	6.0	m			
c	電線管撤去	(E31) (再使用しない)	31.0	m			
	電線管撤去	(E25) (再使用しない)	8.0	m			
	ケーブル撤去	管内 SV22sq-3C (再使用しない)	6.0	m			
	ケーブル撤去	コログシ SV22sq-3C (再使用しない)	10.0	m			
	ケーブル撤去	管内 CVT22sq (再使用しない)	31.0	m			
	ケーブル撤去	管内 CV5.5sq-4C (再使用しない)	9.0	m			
	ケーブル撤去	管内 CV3.5sq-3C (再使用しない)	8.0	m			
	ケーブル撤去	管内 IV5.5 (再使用しない)	28.0	m			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
3	産業廃棄物処理費						
	スクラップ	積み・運搬・処分	1.0	式			
	蛍光管	積込・運搬・処分	1.0	式			
	廃プラスチック類	積込・運搬・処分	1.0	式			
	非鉄スクラップ	2号銅線	1.0	式			
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
	増田西老人憩の家解体工事						
1	空調・換気設備工事		1	式			
2	衛生器具設備工事		1	式			
3	給水設備工事						
	(1)屋内給水設備		1	式			
	(2)屋外給水設備		1	式			
4	排水設備工事						
	(1)屋内排水設備		1	式			
	(2)屋外排水設備		1	式			
5	給湯設備工事		1	式			
6	ガス撤去工事		1	式			
7	発生材処理		1	式			
	直接工事費計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
1	空調・換気設備撤去工事						
	空調・換気機器・フード・ウェザーカバー共撤去		1	式			
	上記一式内訳						
	空調機	室内機・室外機含む	3	台			
	壁付換気扇	250φ	6	台			
	天井扇	100φ	1	台			
	パイプファン	100φ	1	台			
	空調配管・化粧カバー・撤去		1	式			
	上記一式内訳						
	冷媒管	被服銅管	48.8	m			
	ドレン管	VP管	14.6	m			
	化粧カバー	樹脂製	20.9	m			

	スパイラルダクト撤去		1	式			
	上記一式内訳						
	スパイラルダクト	100φ	2.7	m			
	ベントキャップ	150φ	1.0	m			
	空調機フロン回収費	冷房能力 25.0kw	1	台			
	空調機フロン回収費	冷房能力 12.5kw	1	台			
	空調機フロン回収費	冷房能力 5.0kw	1	台			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
2	衛生器具設備撤去工事						
	衛生器具撤去		1	式			
	一式内訳						
	大便器	和式 1台 洋式 3台 ロ-タンク共	4	台			
	小便器	床置き	3	台			
	洗面化粧台		1	台			
	化粧鏡	600*900 2枚 300*450 2枚	4	枚			
	水栓	給水栓13mm 2カ所所 混合水栓13mm 2カ所	4	カ所			
	ガス給湯器	5号	1	台			
	ガス栓	13mm	3	カ所			
	散水栓	13mm 筐共	1	カ所			
	外流し給水栓	13mm	1	カ所			
	トイレL型手すり		4	カ所			
	トイレ跳ね上げ手摺		1	カ所			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
3 (1)	給水設備撤去工事 屋内給水設備撤去工事						
	給水管撤去		1	式			
	上記一式内訳						
	VP30		3.0	m			
	VP25		2.4	m			
	VP20		43.4	m			
	保温材撤去		1	式			
	上記一式内訳 給水管保温材		48.8	m			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
3 (2)	給水設備撤去工事 屋外給水設備撤去工事						
	給水管類撤去	量水器ボックス 逆止弁、地下式水栓30A	1	式			
	一式内訳						
	給水管	20VP 26.1m 30VP 8.7m	34.8	m			
	量水器	30A	1	か所			
	逆止弁	30A	1	か所			
	量水器BOX	30A	1	か所			
	地下式水栓	30A	1	か所			
	同上BOX		1	か所			
	水栓柱	13A	1	か所			
	キャップ止	30A	1	か所			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
4 (1)	排水設備撤去工事 屋内排水設備撤去工事						
	排水管類・掃除口類撤去		1	式			
	一式内訳						
	100VP		7.3	m			
	75VP		5.1	m			
	50VP		20.7	m			
	40VP		6.4	m			
	COA50		3	か所			
	COA65		1	か所			
	COA100		2	か所			
	小 計						

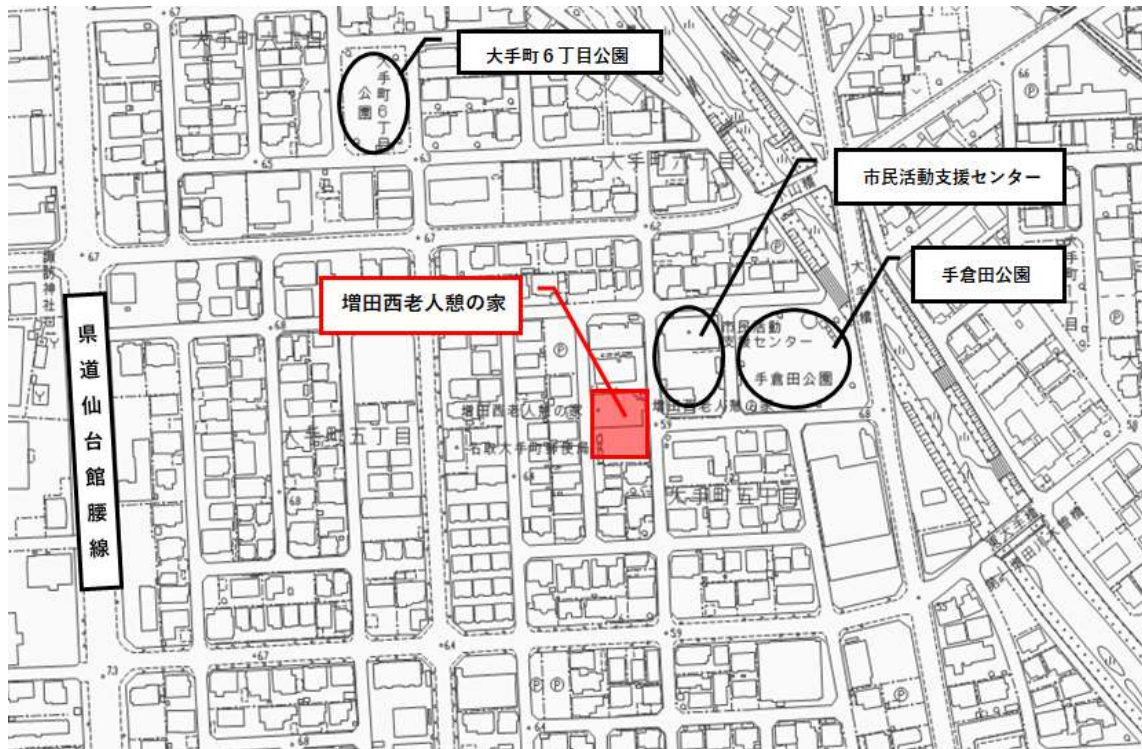
記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
4 (2)	排水設備撤去工事 屋外排水設備撤去工事						
	排水管類撤去	塩ビコンクリート柵 雨水柵 VP管(50.65.100φ)	1	式			
	一式内訳						
	雨水柵	300□ 蓋含む	8	か所			
	汚水インバート柵	100×150×480	4	か所			
	50VP		3	m			
	65VP		7.1	m			
	100VP		75.1	m			
	キャップ止	100A	1	か所			
	根切り	バックホウ0.13m3 給水撤去範囲含む	17.5	m3			
	埋戻し	バックホウ0.13m3 給水撤去範囲含む	17.5	m3			
	土工機運搬費		1.0	往復			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
5	給湯設備撤去工事						
	給湯管類・保温材撤去	ガス湯沸器5号 給湯管20(保温含)	1	式			
	一式内訳						
	20VP	保温材共	8.5	m			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
6	ガス撤去工事						
	ガス撤去工事	屋内・屋外	1	式			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘 要
7	発生材処理						
	陶器・ガラスくず処分費	1.3m3 積込・運搬費含む	1	式			
	廃プラスチック処分費	0.9m3 積込・運搬費含む	1	式			
	コンクリート処分費	0.7m3 積込・運搬費含む	1	式			
	ガス給湯器処分費		1	式			
	換気扇処分費	VF-1.2.3(計10台)	1	式			
	空調機処分費	PAC-1.2.3(計3台)	1	式			
	上記積込運搬費	ガス給湯器、換気扇、空調機	1	式			
	スクラップ	0.01m3、60kg 積込・運搬費含む	1	式			
	小 計						

位置図



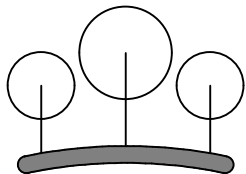
工事名　：増田西老人憩の家解体工事

工事場所：名取市大手町五丁目7－2

増田西老人憩の家解体工事 設計図

No	建築図 INDEX	SCALE : A1	No	電気設備図 INDEX	SCALE : A1
A-00	表紙・INDEX	-	E-01	配置図 電気設備 撤去図	S=1/100
A-01	建築物解体工事特記仕様書-1	-	E-02	電気設備 機器撤去表	-
A-02	建築物解体工事特記仕様書-2	-	E-03	平面図 電気設備 撤去図	S=1/50
A-03	案内図・配置図	S=1/200			
A-04	仕上表	S=1/100			
A-05	平面図	S=1/50			
A-06	立面図・断面図	S=1/100			
A-07	矩計図	S=1/20			
A-08	建具表	S=1/100	No	機械設備図 INDEX	SCALE : A1
A-09	基礎伏図	S=1/100	M-01	衛生設備 撤去 配置図	S=1/100
A-10	床伏図	S=1/100	M-02	衛生設備 撤去 機器表	-
A-11	小屋伏図	S=1/100	M-03	衛生設備 撤去 平面図	S=1/50
A-12	指定仮設図	S=1/100	M-04	空調・換気設備 撤去 機器表	-
A-13	解体後配置図	S=1/100	M-05	空調・換気設備 撤去 平面図	S=1/100

名取市



有限会社 環境デザイン工房

建 築 物 解 体 工 事 特 記 仕 様 書【令和7年4月版】

I 工 事 概 要

1 工事番号・名称
2 工 事 場 所
3 用途地域等

増田西老人憩の家解体工事
名取市大手町5丁目7-2
都市計画区域（○内・外）用途地域（第一種住居地域）
防火地域等（・防火・準防火・指定なし○22条）
その他の地域・地区（宅地造成等規制区域）

4 主 要 用 途
5 敷 地 面 積
6 工 事 の 概 要

集会所
939.08㎡
増田西老人憩いの家解体工事一式
・老人憩いの家：木造平屋建て延床面積269.13m2 建築面積363.04m2
・プレハブ位置の解体 4棟
・外構撤去、整地工事

7 別 途 工 事

8 そ の 他

9 特記仕様書の範囲
特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印もので構成する。
・外構工事特記仕様書
・電気設備工事特記仕様書
・機械設備工事特記仕様書

II 建 築 工 事 仕 様

1. 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)による。ただし、「解体共通仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」（以下「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)」（以下「改修標準仕様書」という。）による。
なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。

2. 特記仕様
1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。○印と※印のついた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の〔 〕、() 及び< >内の表示番号は、それぞれ「解体共通仕様書」、「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章 項 目

特 記 事 項

① 一般事項

○ 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の上、指示に従うこと。
○ 請負業者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。
○ 施工体系図を現場に掲示すること。
・ 工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況（地盤、擁壁、内外壁、床、建具等）を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。
※工事に伴う環境調査要領 平成28年4月（東京都建設局編集）による※調査に先立って調査計画書を作成し監督職員の確認を受けること
調査範囲 ※ 図示

② 適用基準等

○ 建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号)
○ 宮城県建設工事令請・下請関係適正化要綱
○ 営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部 令和5年版）及び工事写真撮影ガイドブック（国土交通大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版）

③ 工事実績情報(CORINS)の登録

※ 適用する（請負精算額が500万円以上の場合） [1. 4.]
受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成后10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。
・ 適用しない
・ 適用する ※ 適用しない [1. 3. 3]

④ 電気保安技術者

[1. 3. 8]

⑤ 事故報告

工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、監督職員から指示があった場合は「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。
[1. 6. 2]
・ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。
※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。

⑥ 技能士

工 事 種 目	技能検定職種（技能検定作業）
以下の該当工事	・該当する作業がある以下の職種（作業）の全て
仮設工事	○とび（とび作業）
鉄筋工事	・鉄筋施工（鉄筋組立作業）
コンクリート工事	・型枠施工（型枠工事作業） ・コンクリート圧送施工（コンクリート圧送工事作業）
鉄骨工事	・鉄工（構造物鉄工作業）
コンクリートブロック・瓦ひねり・押出成形セメント板工事	・ALCパネル施工（ALCパネル工事作業）

防水工事

・防水施工
・アスファルト防水工事作業
・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
・アクリルゴム系塗膜防水工事作業
・合成ゴム系シート防水工事作業
・塩化ビニル系シート防水工事作業
・シーリング防水工事作業
・改質ｱｽﾌﾙﾄｼｰﾄ防水工事作業
・FRP防水工事作業

石工事

・石材施工（石張り作業）

タイル工事

・タイル張り（タイル張り作業）

木工事

・建築大工（大工工事作業）

屋根及びとい工事

・建築板金（内外装板金作業）

金属工事

・内装仕上施工（鋼製下地工事作業）
・建築板金（内外装板金作業）
・バルコニー施工（金属バルコニー工事作業）

左官工事

・左官（左官作業）

建具工事

・サッシ施工（ビル用サッシ施工作業）
・ガラス施工（ガラス工事作業）
・自動ドア施工（自動ドア施工作業）

カーテンウォール工事

・カーテンウォール施工（金属製カーテンウォール工事作業）
・サッシ施工（ビル用サッシ施工作業）
・ガラス施工（ガラス工事作業）

塗装工事

・塗装（建築塗装作業）

内装工事

・内装仕上施工
・プラスチック系床仕上工事作業
・木質系床仕上工事作業
・ボード仕上工事作業

・表装（壁装作業）
・配管（建築配管作業）

排水工事

・路面表示施工
・溶融ペイントパッドマーカー工事作業
・加熱ペイントマーカー作業

舗装工事

植栽工事

・造園（造園工事作業）

7. 完成図等

営繕工事完成引渡要領（令和7年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課）により作成する。

※ 白焼縮小（A3版）2つ折製本 2部
※ 敷地の完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDFデータ DVD-R等2部

8. 完成写真

※ 作成する
営繕工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは別に次のものを原本（電子媒体）とともに監督職員に提出する。
なお、原本は、DVD-R等で提出すること。

分 類	サイズ	撮影箇所数	部 数	提出様式
※カラー ・白黒	※L ・2L ・六切り	※営繕工事写真 撮影要領の 完成写真程度 ・ 箇所 枚	※1部 ・ 部	※工事用アルバムA4版 ポケット式程度 ・フリーアルバム （台紙寸法323×270程度）

アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。

9. 火災保険等

工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。
保険の種類 ・ 火災保険 ※ 建設工事保険
保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡しまで

1 仮囲い

※ 設ける（位置、延長等は図示）
○ 万能鋼板（H=2.0 ） ・ 波形鉄板（H= ）
・ 単管シート（H= ） ・ 防音シート（H= ）
・ 防音パネル（H= ）
・ パネルゲート（W= H= ） × 箇所
・ シートゲート（W= H= ） × 箇所
・ 設けない

2 騒音、防塵等の対策

※ 設ける（適用範囲、高さ等は図示）
・ 防音パネル ・ 防音シート ・ 養生シート
・ 設けない [2. 2. 1]

3 交通誘導員

※ 配置する（60日 × 1人 = 60人日） ・ 配置しない

4 監督職員事務所

・ 設ける [2. 3. 1]
・ 既存建物内の一部を使用する。
・ 構内に新設する（規模 m程度）
・ 備え付ける備品（ ）
※ 設けない

5 工事表示板

―営繕工事における工事及びコスト表示要領（令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課制定）により設置する。
※ 工事表示板 設置枚数 1枚
・ 事業コスト表示板 設置枚数 枚
※ 建設リサイクル法による標識を設置する。

6 工事用水

構内既存の施設 ※ 利用できる（※ 有償 ・ 無償）
・ 利用できない

7 工事用電力

構内既存の施設 ※ 利用できる（※ 有償 ・ 無償）
・ 利用できない

8 工事用通路

※ 指定しない ・ 指定する（図示）

9 足場等

外部足場 ○設置する（設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 <2. 2. 4>
○建物4周設置） <表2. 2. 1>

・ 設置しない
・ 設置する（設置範囲 ・ 工事に必要な範囲）

・ 設置しない

防音シート ○設置する（設置範囲 ・ 工事に必要な範囲
○足場全面設置）

内部足場

○設置する（・ ※脚立、足場板等）
・ 設置しない
○材料、撤去材等の運搬方法
種別（・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ○E種）
C種：利用可能なエレベーター（ ）
D種：利用可能な階段（ ）
足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月策定）」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。

・ 酸素・アセチレン・軽油等の危険物は所定の位置に旋錠できる小屋等に保管すること。
・ 作業通路は、指定通路表示を行い、足場等の堅固なもので頭上の保護を行うこと。
○ 建物周辺は、粉塵防止や火災発生に備えて散水を行うこと。
○ 工事に関係部分の出入の表示を行うこと。

⑩ その他

3. 解体工法

※ 解体工法は、低振動・低騒音型の機械器具等の選定を心がけ、防音シートや散水等により騒音・振動の減少、粉塵の防止に努めること。
※ 解体方法及び手順は、「分別解体等に係る施工方法に関する基準（建設リサイクル法規則第2条）」による。

② 施工計画書等

[1. 2. 1～2]
工程表・施工計画書・仮設計画書等は、工事契約後速やかに監督職員に提出し、承諾を得ること。

3. 杭

[3. 9. 2]
杭の解体
・ 行う（※杭頭から mまで ・ 全長）

杭の解体工法
・ 引き抜き工法（・ 振動 ・ ケーシング ・ ）
・ 粉碎による解体

④ 樹木等

[3. 11. 1]
樹木の伐採伐根 ○ 行う（図示による）
樹木の移植 ・ 行う（図示による）

⑤ 地下埋設物の埋設配管

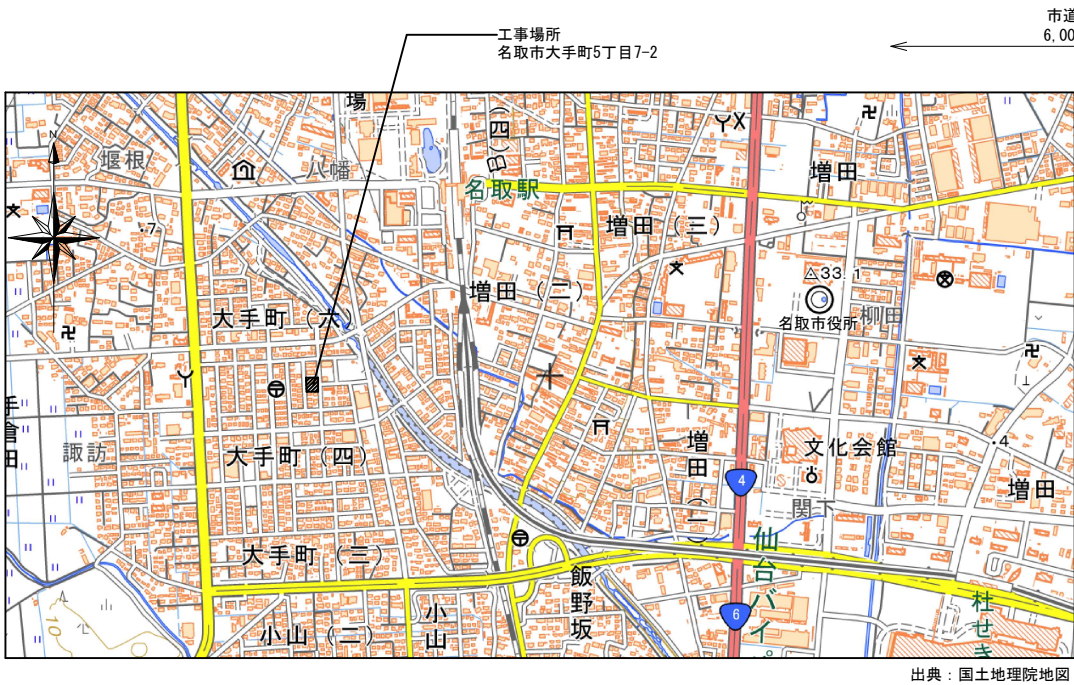
[3. 12. 1]
地下埋設物及び埋設配管の解体 ○ 行う（図示による）

⑥ 解体後の整地

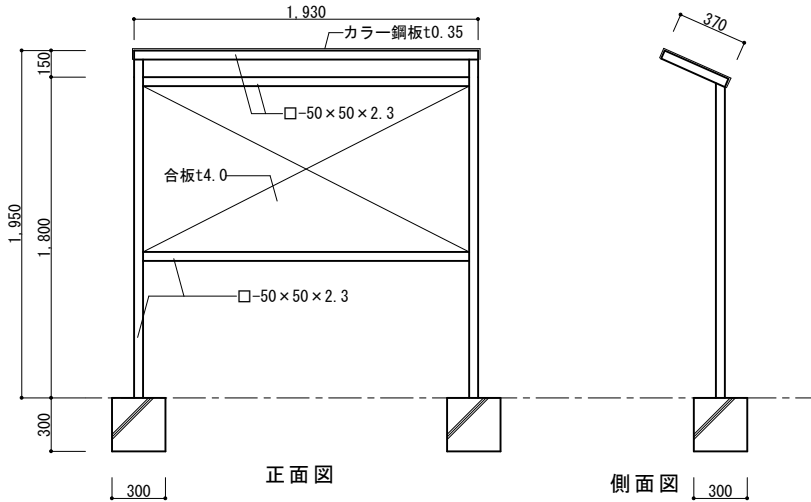
[3. 13. 1]
解体後の埋戻し及び盛り土 ○ 行う
埋戻し及び盛土の材料 ○ A種 ⊗B種 ・ C種 ・ D種（3. 2. 3）(表3. 2. 1)
(B種埋戻し土が不足する場合、A種埋戻し土とする)
・ 構造物撤去等により自現場で発生するコンクリート塊を現場内で破砕したもの（粒径4.0mm以下）を使用する。
埋戻し範囲 ・ 図示による
C種の場合
建設発生土受入れ量 m3
発生場所
受入条件

⑦ 建設発生土の処理

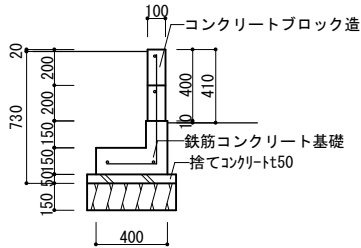
[3



案内図 S=1/100



掲示板詳細図 S=1/30

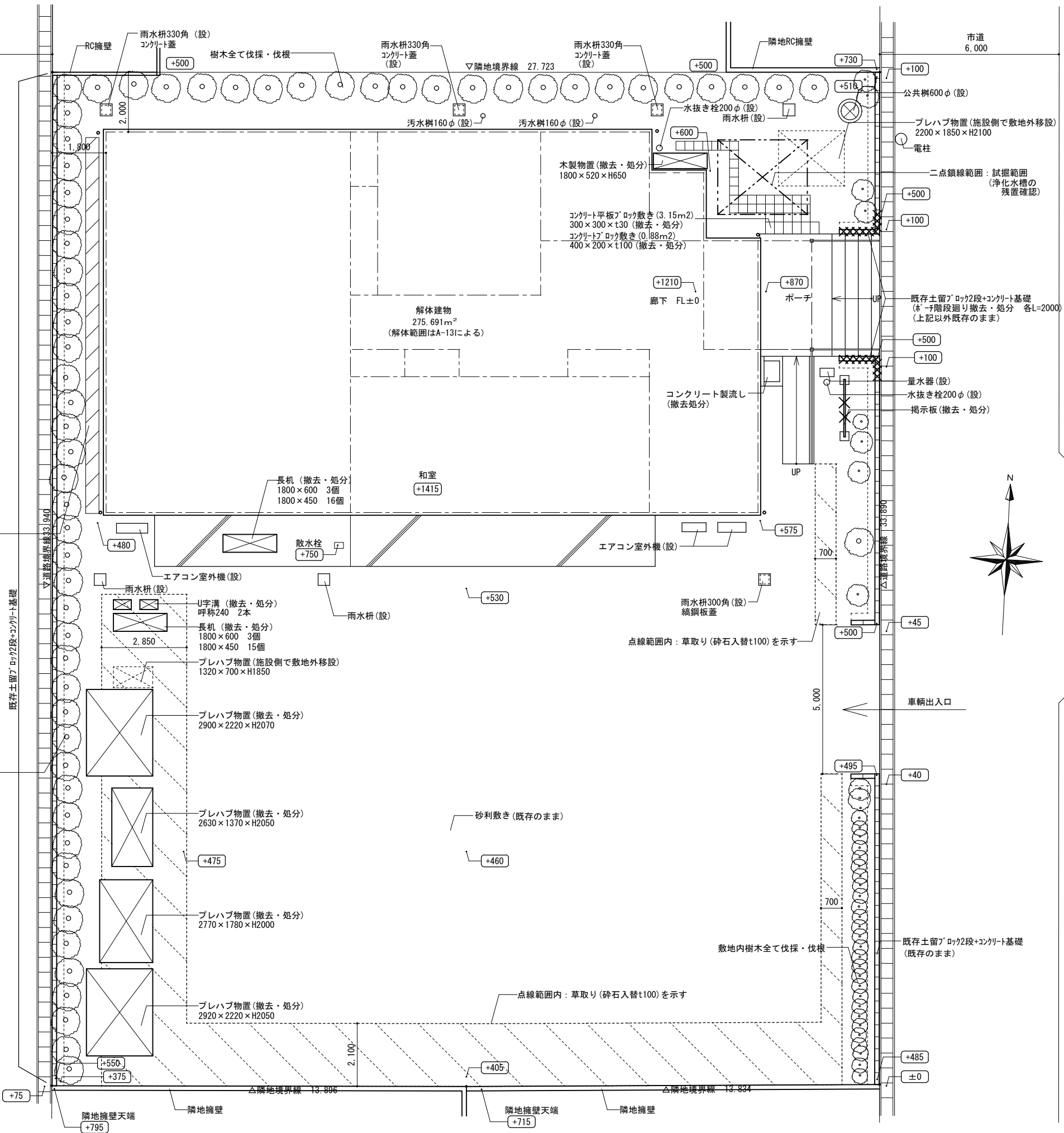


土留ブロック詳細図(参考) S=1/30

外構撤去リスト

	樹木全て伐採・伐根 (埋戻し不足土は山砂にて埋戻し) ・幹周40～50cm程度 19本 ・幹周25～40cm程度 46本 ・幹周15～25cm程度 24本 ・幹周15cm未満 15本
	プレハブ物置: 4棟 撤去・処分 木製物置: 1棟 撤去・処分
	掲示板: 1箇所 撤去・処分
	コンクリート平板ブロック敷き 300×300×t30(撤去・処分) コンクリートブロック敷き 400×200×t100(撤去・処分)
	既存土留ブロック2段+コンクリート基礎 ××範囲のみ撤去・処分、その他は既存のまま
	残置物の撤去・処分 (VU、木材片、単管パイプ等)
	草取り(砕石入替t100mm)範囲 延べ面積95.8㎡ 入替範囲は転圧すること
(設)	機械設備図による

※樹木伐根により、既存土留めにクラック等が発生した場合、
監督員と協議の上、補修方法を決定すること。



外 部 仕 上 表

屋 根	カラーベスト9.5mm アスファルトルーフィング22kg下地 、 一部長尺カラー鉄板葺きt0.35
樋	軒樋：塩ビ銅板製120口 壁樋：塩ビ管75φ
軒 天	フレキシブルボードt4.0 VP（一部有孔）
外 壁	耐水石膏ボードt12 ワイヤラスモルタル塗 アクリル系吹付タイル 、 一部窯業系サイディング
外部建具	アルミサッシ
基 礎	鉄筋コンクリート布基礎 巾木：モルタル塗(刷毛引き)
物置	プレハブ物置 6棟 ： 4棟撤去・処分 、 2棟施設側にて敷地外移設 木製物置 1棟 撤去・処分
残置物	長机 ： 37個 撤去・処分 、 U字溝 ： 2本 撤去・処分

内 部 仕 上 表

階	室 名	床	巾 木	腰壁	壁	天 井	天井高	備 考
1	ポーチ	磁器タイル150角				フレキシブルボードt4.0 EP塗	2.400	
	玄 関	磁器タイル100角	磁器タイル		化粧パルセメント板t6.0	岩面吸音板t12	2.750	カウンター230×880×t80、木製下駄箱1,900×1,770×D290 木製手すり36φ、手摺受20×90
	ホール	緑甲板t15 合板t5.5	木製		同上	同上	2.500	化粧台、化粧鏡1,500×900
	廊 下	同上	同上		同上	同上	2.500	
	会議室	フロア合板 t 13 合板 t 5.5	同上		同上	同上	2.800	めがね石、カーテンボックス、カーテンレール、換気扇
	和 室	畳t60 荒床t15	畳寄せ		ジュラク塗の上にビニールクロス貼り ラスボードt7下地	化粧石膏ボードt9 一部フレキシブルボードt4.0 杉杣目目透し 船底天井	2.580～ 2.720	長押15×120、板の間、換気扇
	集会室	フロア合板t12+t6 合板t12	木製 H=100		モルタル塗 Z.C(カンレーシャ下地) 下地ビニール張り 耐水石膏ボードt12	防災クロス 石膏ボードt9	2.780～ 3.040	折上げ天井、めがね石、カーテンボックス、カーテンレール、換気扇
	調理室	クッションフロアt3.0 合板t18	木製 H=310	化粧石綿セメント板t3.0 一部ステンレス	化粧石綿セメント板t3.0	フレキシブルボードt=4.0	2.700	流し台前ステンシル仕上、食器戸棚、流し台、換気扇、シンク付き作業台(2台)、 ガスコンロ2口(3台)、天井内ガラスt50-20kg 外壁面ガラスt100-10kg
	男子トイレ	セラミックタイル（磁器質25角）	磁器タイル75角 耐水石膏ボード t12	磁器タイル75角 H=1220 耐水石膏ボードt12 ラスモルタル下地	磁器タイル75角 耐水石膏ボードt12 ラスモルタル下地 一部ケイカル板t5貼り	同上	2.600	換気扇、物入、ガラス天井内t50-20kg、外壁面t100-10kg
	女子トイレ	同上	同上	同上	同上	同上	2.600	同上
	多目的便所	長尺塩ビシートt2 合板t12	塩ビ製 H=350		ビニールクロス貼り 石膏ボードt12.5	ビニールクロス貼り 石膏ボードt12.5	2.480	外壁面・天井面グラスウールt100
	押入・物入	ベニア合板	雑巾摺り		ベニア合板	ベニア合板		
	テラス	モルタル仕上				フレキシブルボードt4.0(一部有孔)		

※和室 壁じゅらく塗撤去 特記事項

- ・和室は隔離養生（負圧不要）を行うこと。
- ・壁ビニールクロス撤去は湿潤化を行い、じゅらく塗が飛散しない様に慎重に撤去を行うこと。
- （撤去ビニールクロスはアスベスト含有材として処分とする）
- ・じゅらく塗は剥離剤を用いた撤去とする。

※電動工具を使用する除去と同様の対策を講じること

※撤去・処分については、石綿関係法令順守の他、建築物の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル等を確認の上、撤去・処分を行うこと。

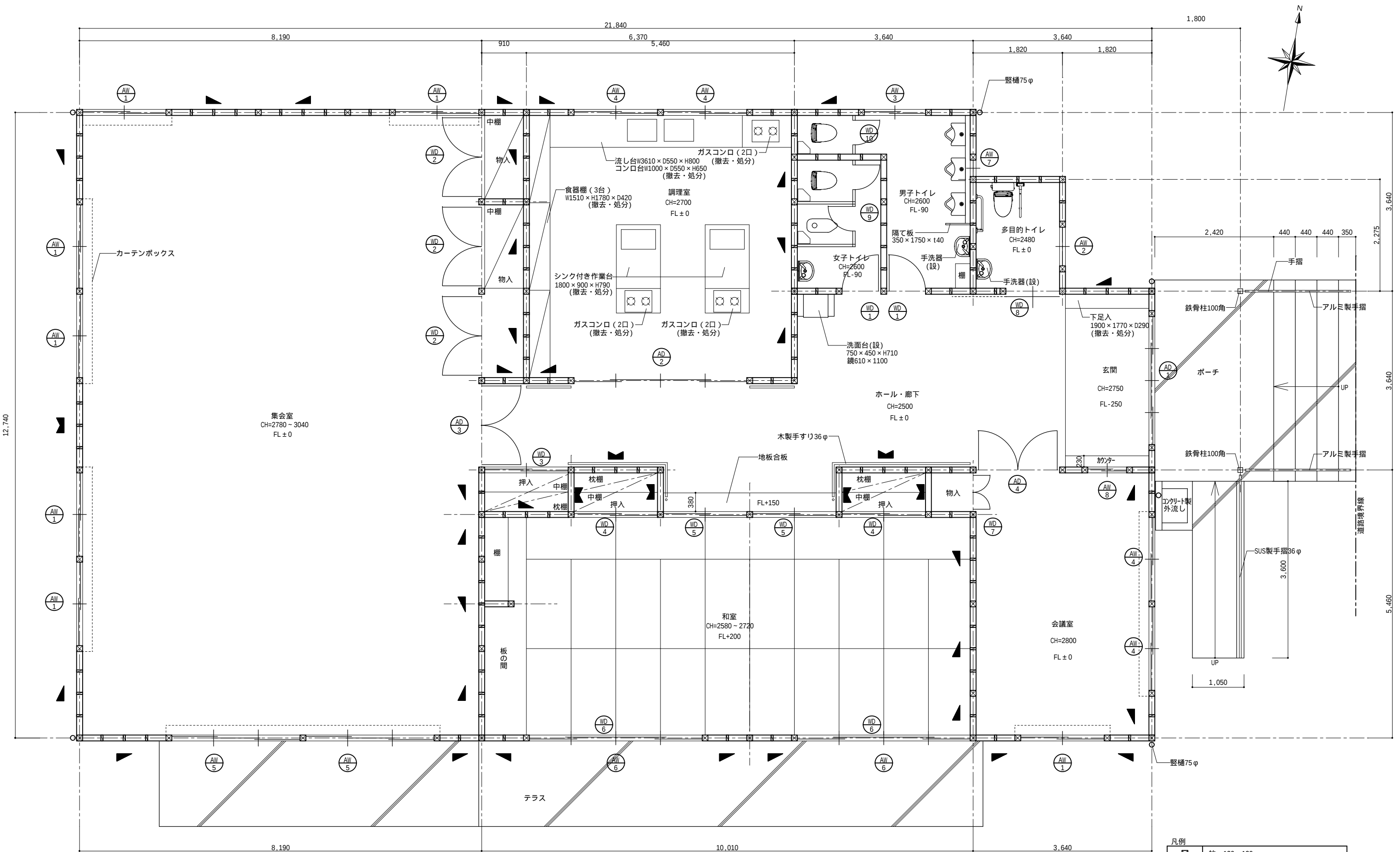
※石綿含有材（R7.8調査）

対象箇所	対象材料
床（調理室）	クッションフロア
壁	ジュラク塗
壁	化粧パルセメント板
天井	岩綿吸音板

※石綿含有 みなし材

対象箇所	対象材料
屋根	カラーベスト、アスファルトルーフィング
軒天・天井	フレキシブルボード
内部壁	化粧石綿セメント板、ケイカル板

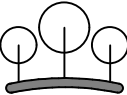
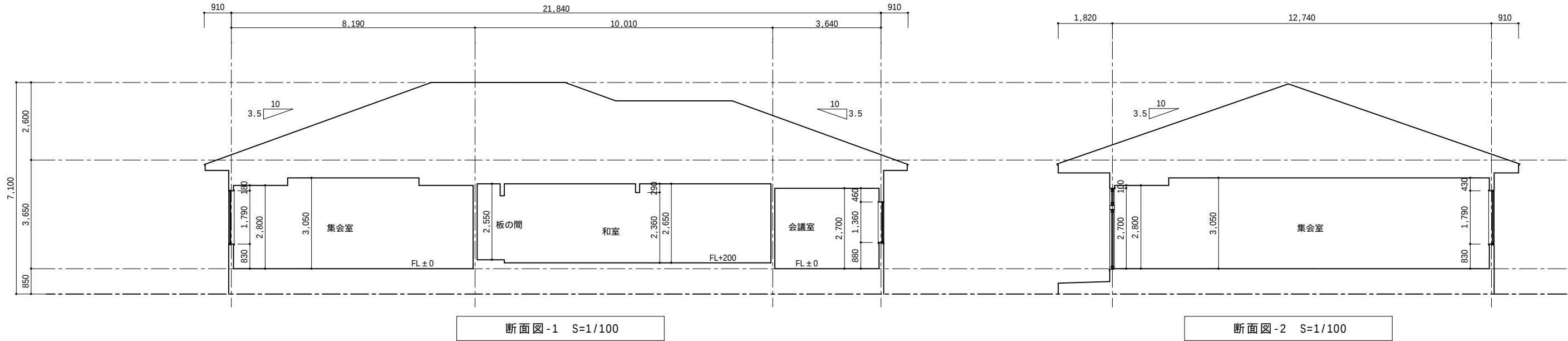
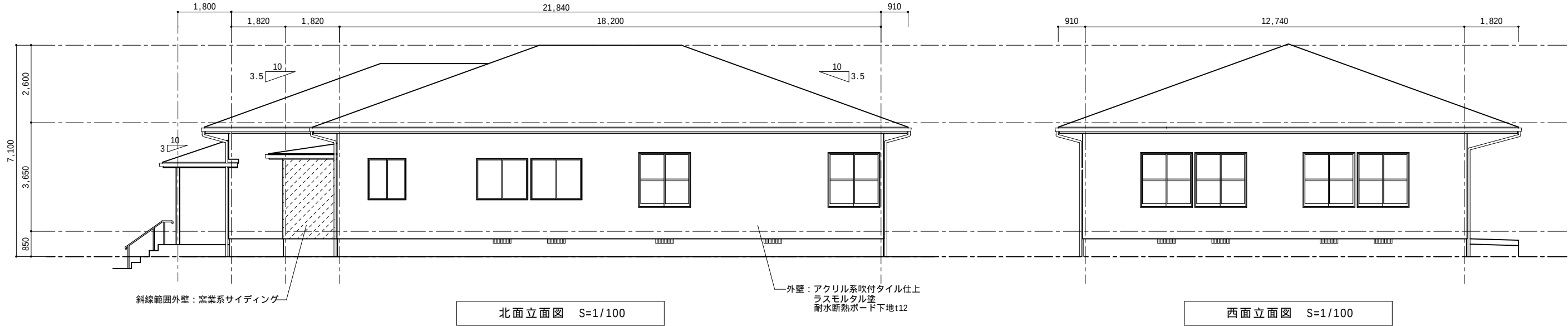
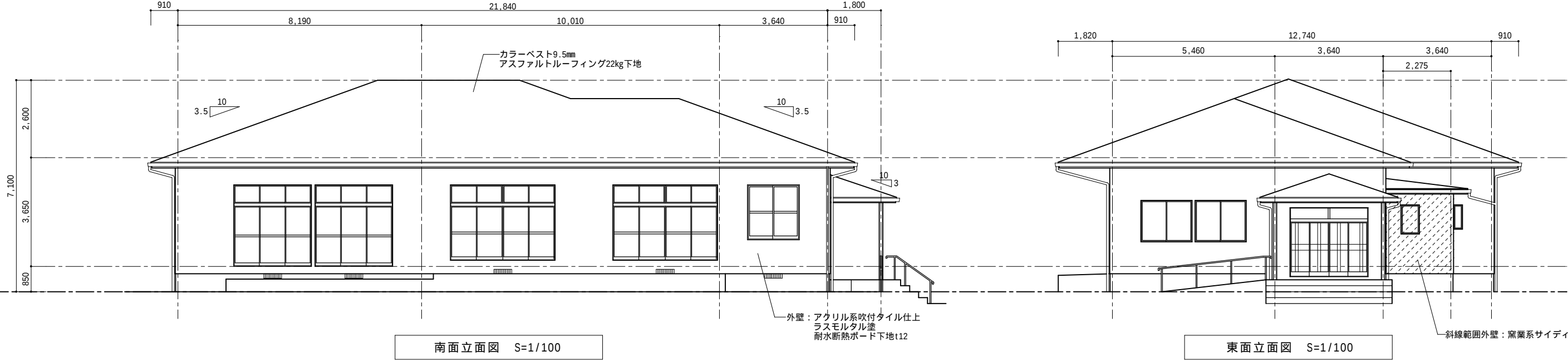
※石膏ボード類はヒ素、カドミウム、アスベスト含有の可能性がある為、裏面の印刷文字等の確認を行い撤去・処分すること。



平面図 S=1/50

残置物(図示外の備品等)：工事着工時に現場確認を行い、名取市と協議の上、撤去処分すること。

凡例	
	柱：120×120
	間柱：120×40@455
	片筋交い：120×40
	両筋交い：120×40



有限会社 環境デザイン工房
一級建築士事務所登録 第25010089号
一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也

業務名称 増田西老人憩の家解体工事

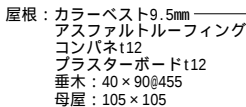
図面名称 立面図・断面図

縮尺 A2：1/100
A3：1/141

日付 R7.

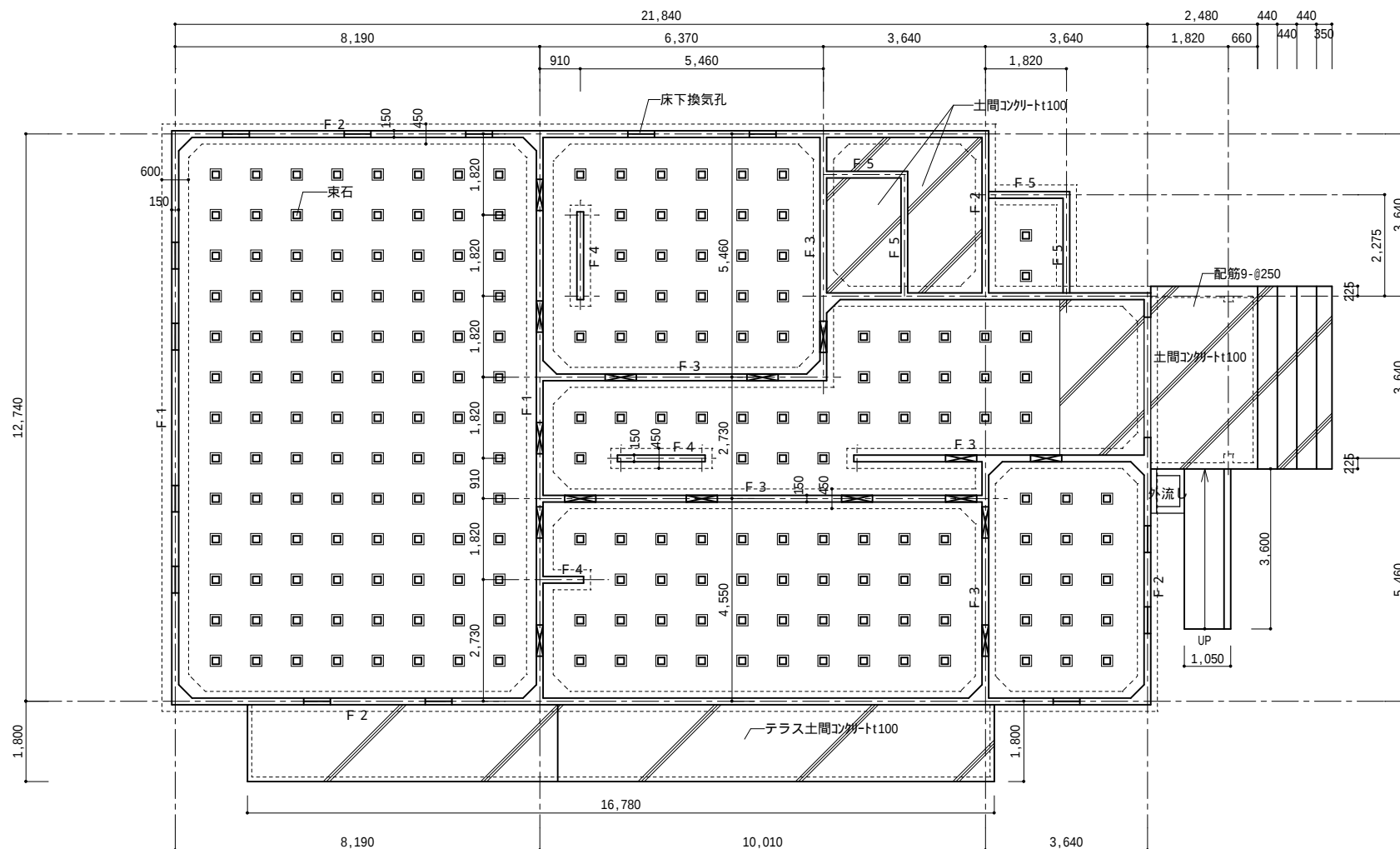
A-06

No.

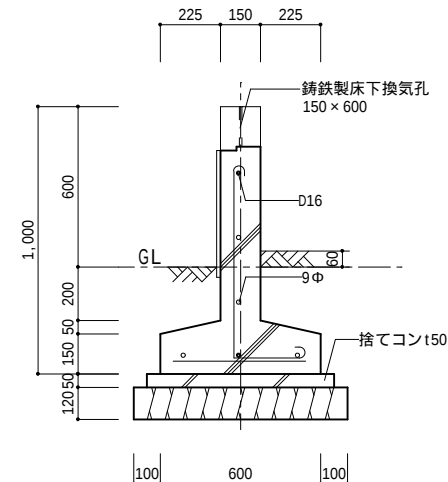


 有限 会社	業務名称 増田西老人憩の家解体工事	A2 : 1/20 縮尺 A3 : 1/28	A - 07 No.
	図面名称 矩計図	日付 R7.5	

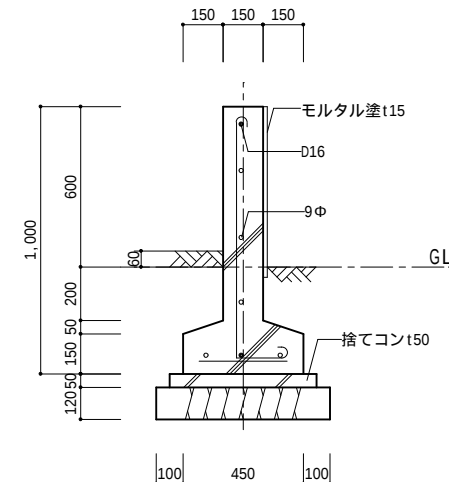
建具表 S=1:100															
記号・名称 ・数量		AW 1 引違いアルミサッシ	7	AW 2 滑り出しアルミサッシ	1	AW 3 引違いアルミサッシ	1	AW 4 引違いアルミサッシ	2	AW 5 3枚引違いアルミサッシ	2	AW 6 4枚引違いアルミサッシ	2	AW 7 滑り出しアルミサッシ	1
形状															
		FL±0													
仕上	見込	アルミ製	70	同 左	70	同 左	70	同 左	70	同 左	70	同 左	70	同 左	70
硝子		単板ガラス 透明t5.0		単板ガラス 型t4.0		同 左		単板ガラス 透明t5.0		同 左		同 左		単板ガラス 型t4.0	
備考		クレセント、中残（集会室無し）、付属金物一式		付属金物一式		クレセント 付属金物一式		同 左		同 左		同 左		付属金物一式	
記号・名称 ・数量		AW 8 引違アルミサッシ	1			AD 1 4枚引違い玄関戸	1	AD 2 4枚引違いアルミサッシ	1	AD 3 両開きアルミ戸	1	AD 4 両開きアルミ戸	1		
形状															
仕上	見込	アルミ製	70			アルミ製	70	同 左	70	同 左	70	木製 片面化粧合板t5	70		
硝子		単板ガラス 透明t5.0				単板ガラス 型t4.0		単板ガラス 型t4.0		単板ガラス 型t4.0、下部Alに複合Al 裨		単板ガラス 型t4.0、下部Alに複合Al 裨			
備考		クレセント 付属金物一式				クレセント、差し込み錠 付属金物一式		同 左		同 左		ドアチェック 付属金物一式			
記号・名称 ・数量		WD 1 片開戸	2	WD 2 両開き戸	3	WD 3 引違戸	1	WD 4 引違戸	2	WD 5 引違戸	2	WD 6 片開戸	2	WD 7 片開戸	1
形状															
仕上	見込	木製 片面化粧合板t5	40	木製 片面化粧合板t5	40	木製 片面化粧合板t5	33	片面フスマ 片面合板t5	30	木製ガラス障子	33	木製ガラス障子	33	木製	40
硝子		単板ガラス 型t4.0		---		---		---		単板ガラス すりガラスt2.0		単板ガラス すりガラスt2.0		単板ガラス すりガラスt2.0	
備考		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		戸車付 付属金物一式		戸車付 付属金物一式		ラッチ、取手 付属金物一式	
記号・名称 ・数量		WD 8 片引き戸	1	WD 9 女子トイレ トイレブース	1	WD 10 男子トイレ トイレブース	1								
形状															
仕上	見込	木製 片面化粧合板t5	40	木製 化粧合板t5	40	木製 化粧合板t5	40								
硝子		単板ガラス 型t4.0													
備考		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式									



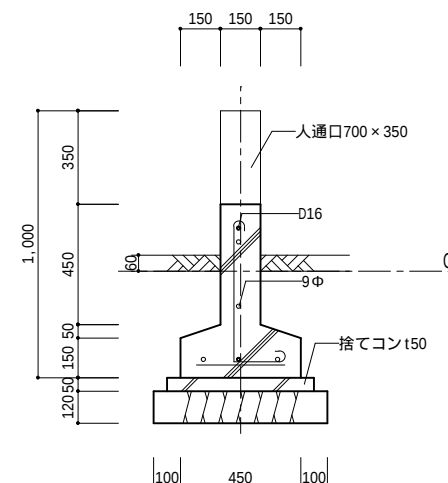
基礎伏図 S=1/100



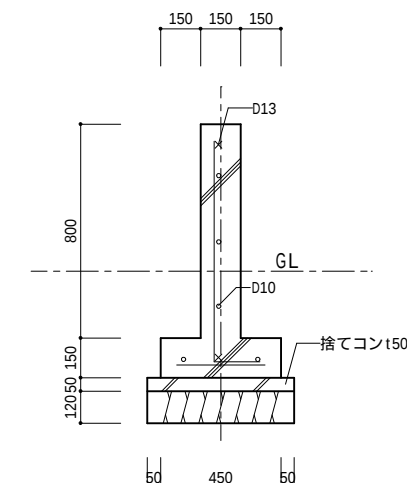
F1詳細図 S=1/20



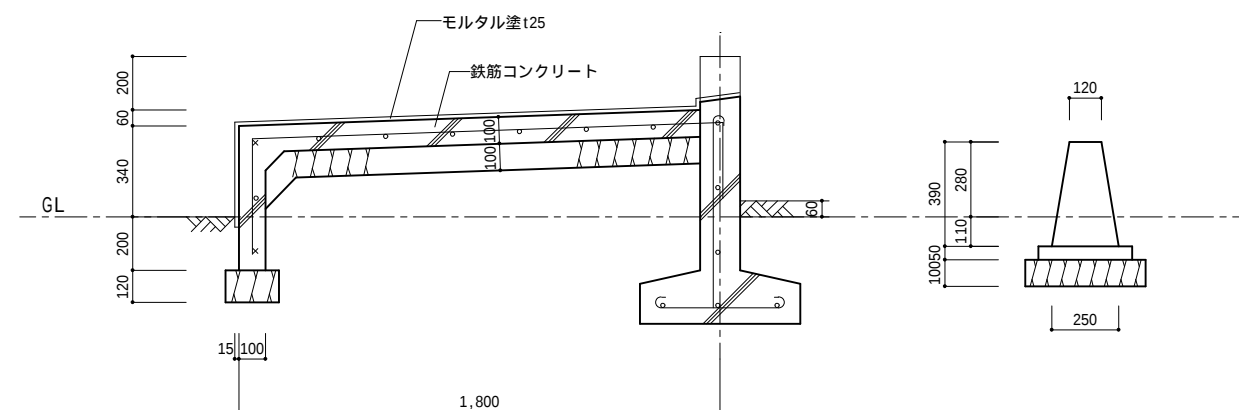
F2詳細図 S=1/20



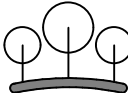
F3・F4詳細図 S=1/20

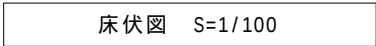


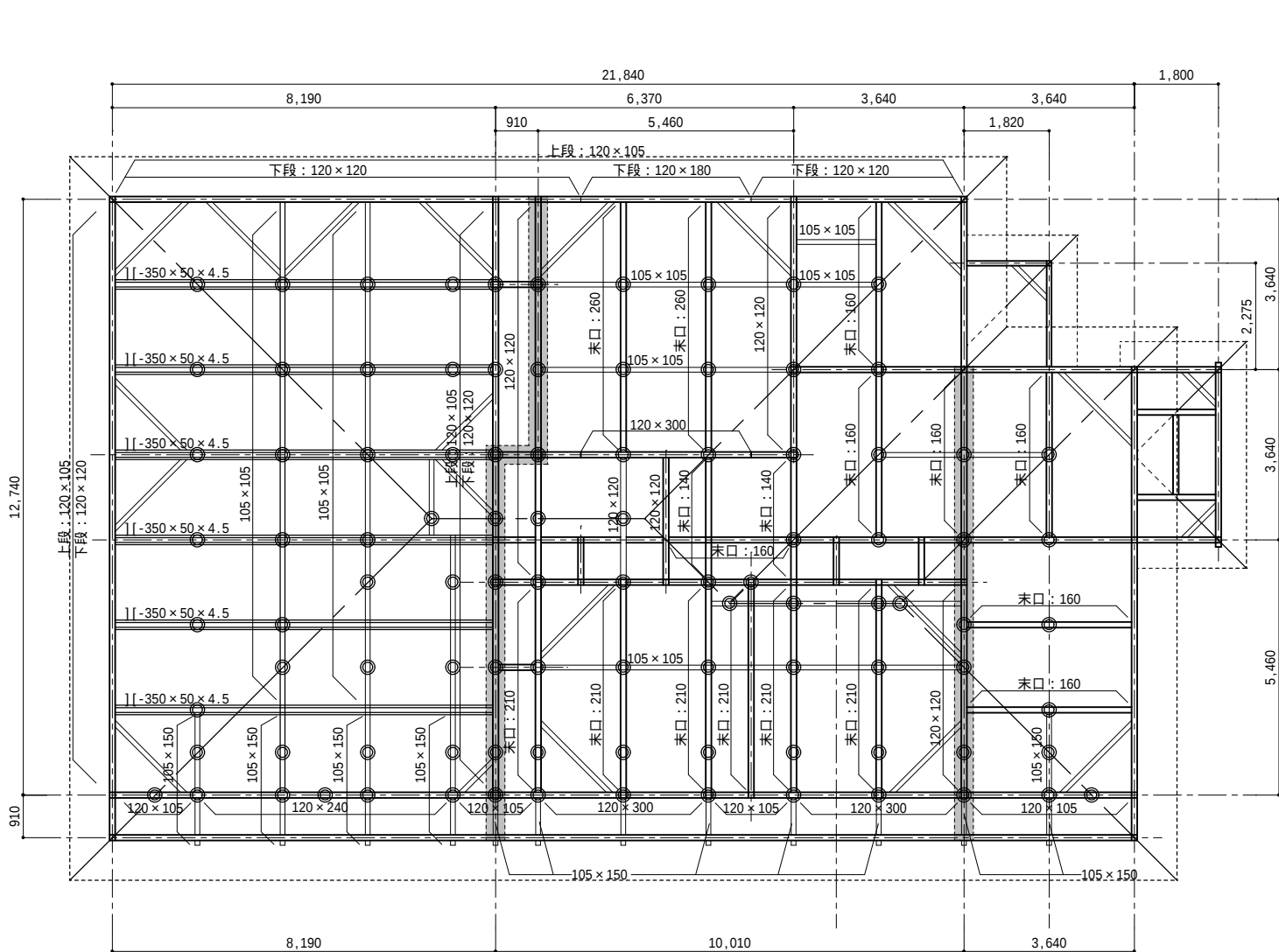
F5詳細図 S=1/20



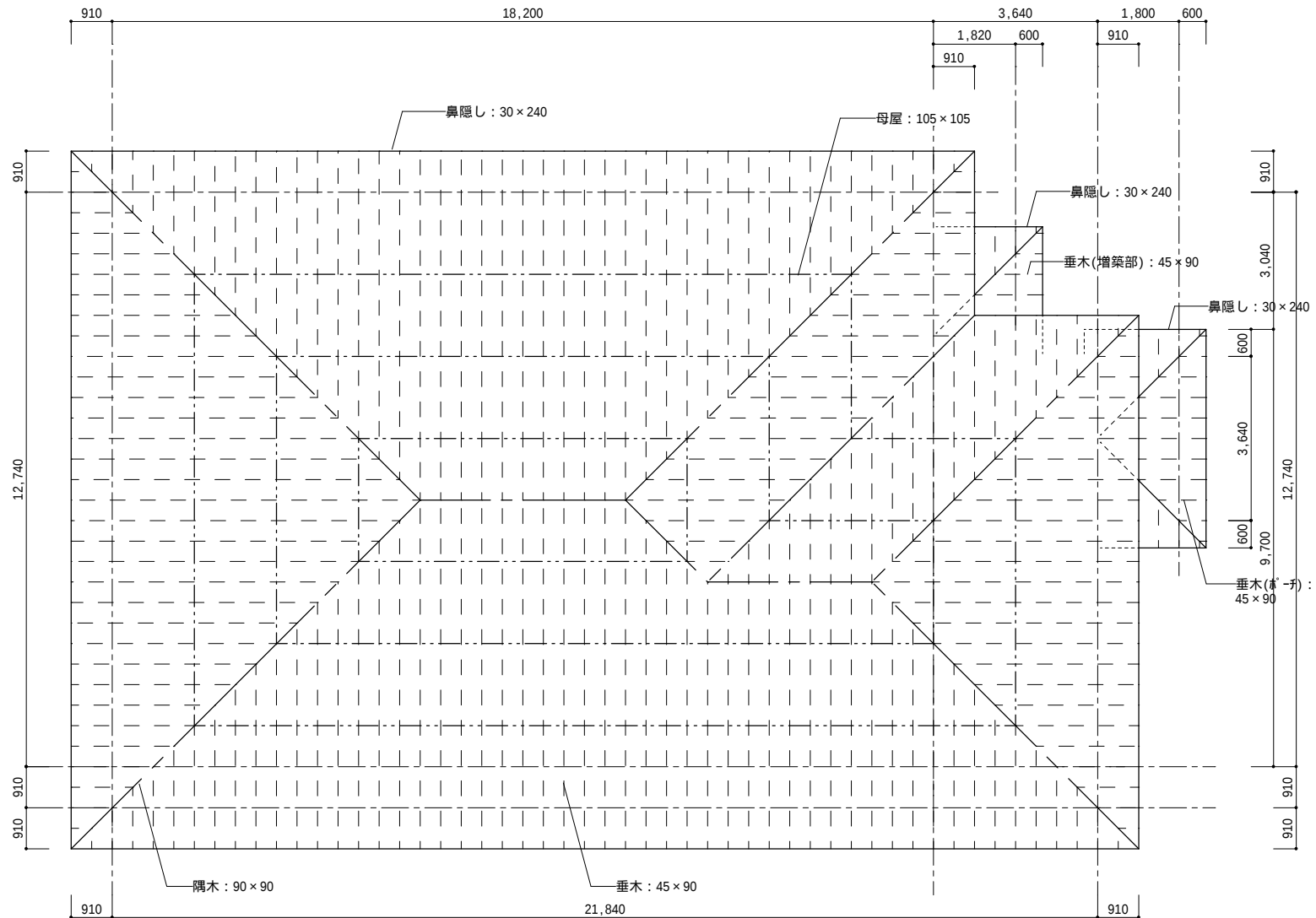
テラス・束石詳細図 S=1/20

		有限 会社 環境デザイン工房 一級建築士事務所登録 第25010089号 一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也	業務名称	増田西老人憩の家解体工事	縮尺	A2 : 1/100 A3 : 1/141	A-09 No.
			図面名称	基礎伏図	日付	R7.	



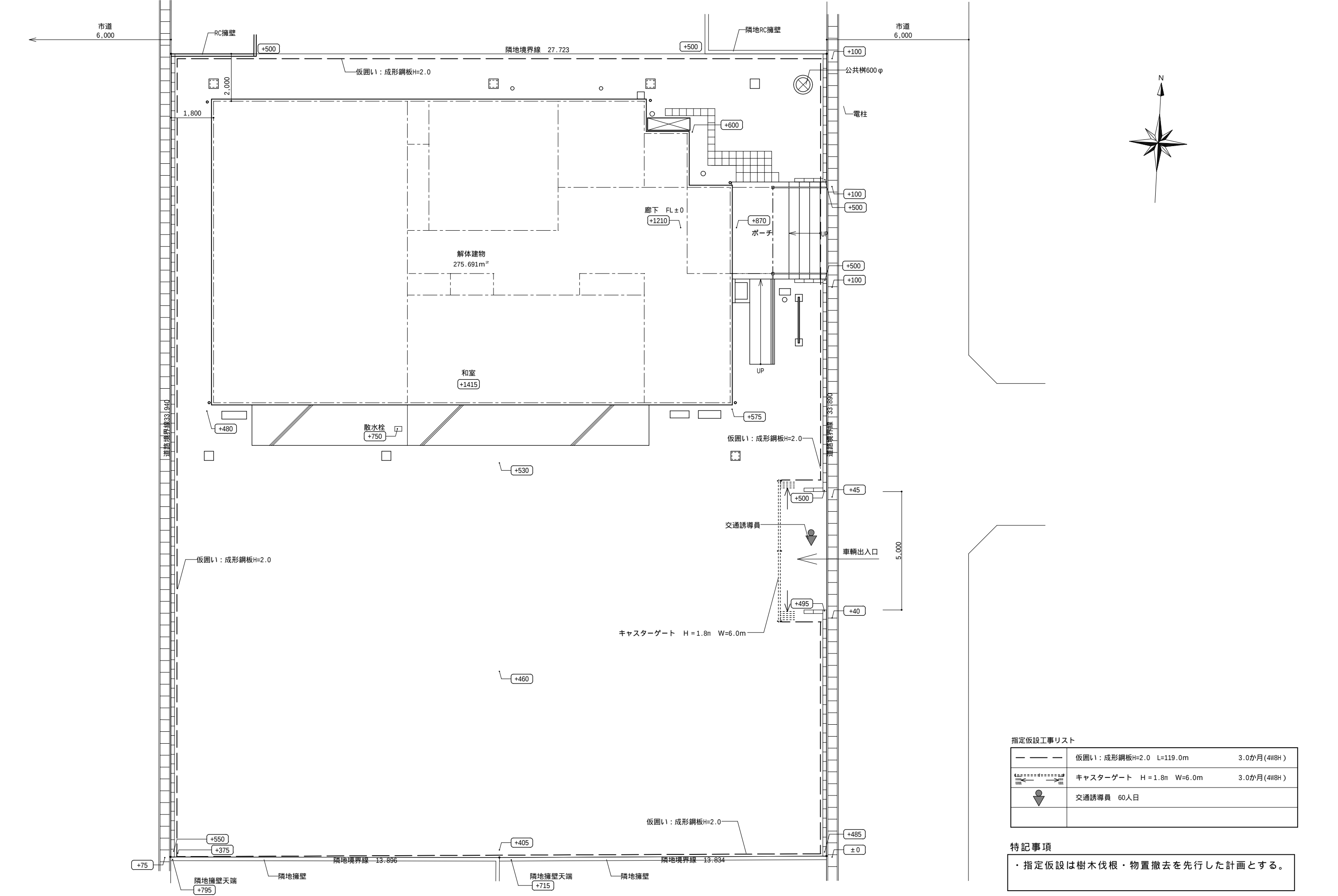


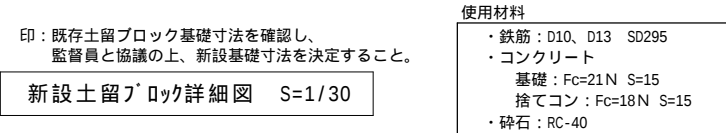
梁伏図 S=1/100

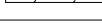


小屋伏図 S=1/100

凡例	
野地板	コンパネt12
垂木	40×90
垂木	45×45 (ㇰ子)
母屋・棟	105×105
小屋束	105×105、束押え24×100
隅木	90×90
小屋裏 防火隔壁	両面ラスモル塗t20





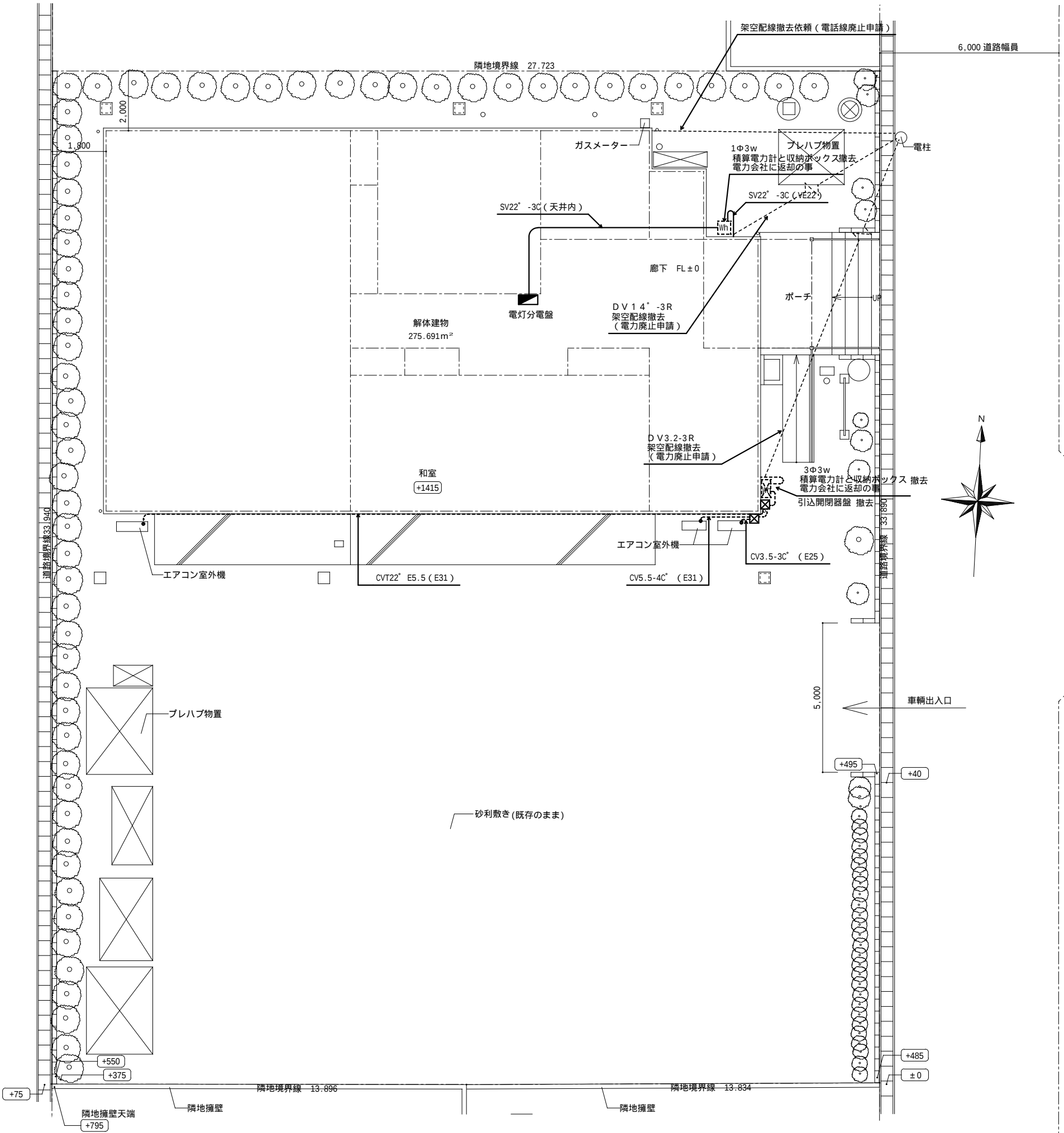
外構工事リスト	
	斜線範囲：建物解体後、現状GLまでの復旧は発生土埋戻しとし、不足分は山砂埋戻しとする。
	土留ﾌﾞﾛｯｸ2段ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 新設 ////範囲のみ新設、その他は既存のままとする。
引渡し時の敷地状況	敷地内の雑草は根から撤去し、落葉などは除去・清掃の上引渡しすること

記号凡例

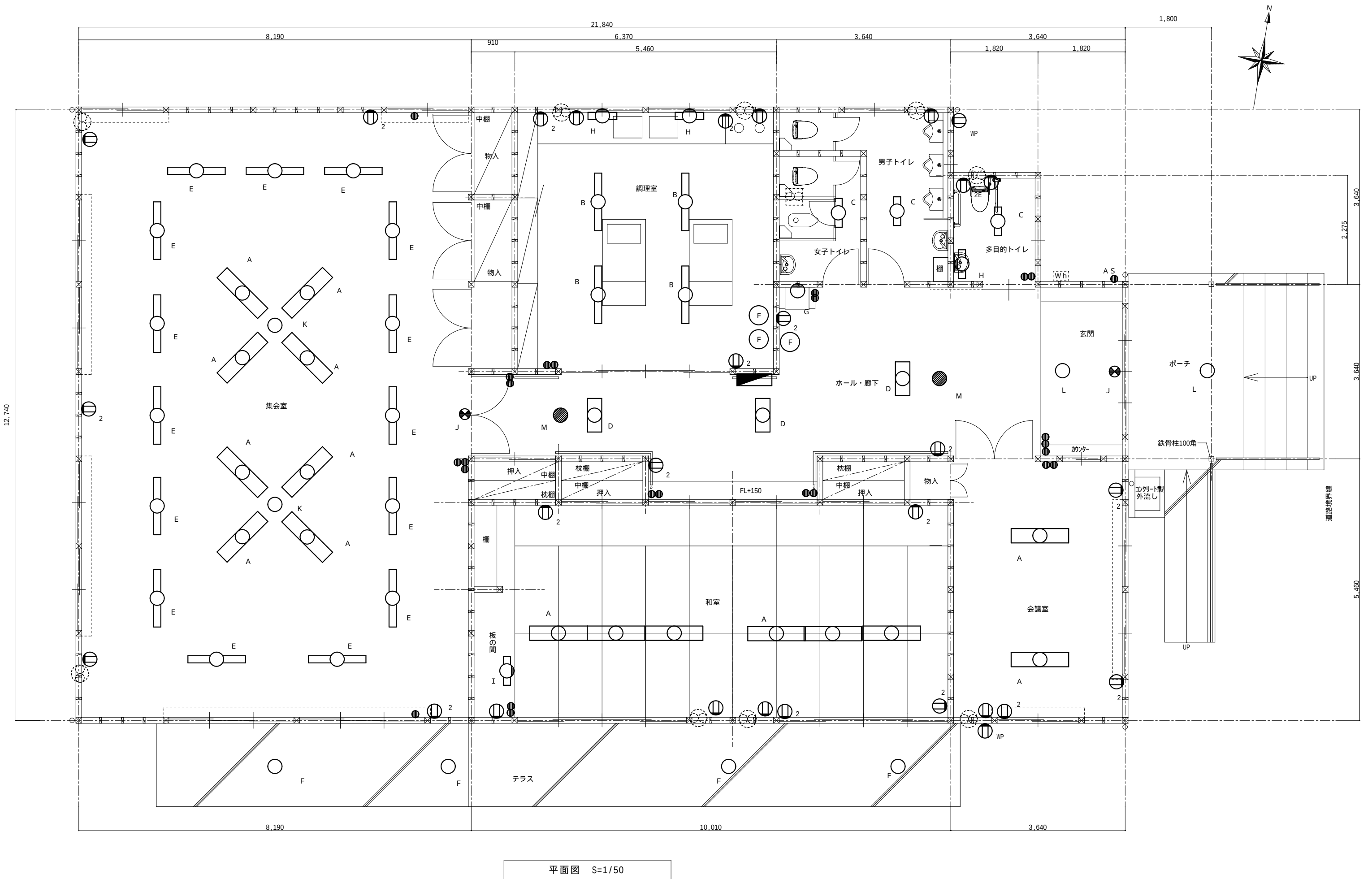
記 号	名 称	内 容	備 考
	照明器具（蛍光灯）		「撤去（処分する）」
	照明器具（蛍光灯）		「撤去（処分する）」
	照明器具		「撤去（処分する）」
	照明器具		「撤去（処分する）」
	照明器具（天井付・埋込灯）		「撤去（処分する）」
	避難口誘導灯	F L 10w	「撤去（処分する）」
	配線器具 埋込スイッチ	1 P 15 A × 1	「撤去（処分する）」
	配線器具 埋込スイッチ	1 P 15 A × 2	「撤去（処分する）」
	配線器具 埋込コンセント	2 P 15 A × 1	「撤去（処分する）」
	配線器具 埋込コンセント	2 P 15 A × 2	「撤去（処分する）」
	配線器具 埋込コンセント	2 P 15 A 接地端子	「撤去（処分する）」
	防水コンセント	2 P 15 A × 2	「撤去（処分する）」
	消火器	A B C 粉末消火器 1 0 型	「撤去（処分する）」
	電灯分電盤	主）E L B 3 P 50 A × 1 分枝）1 P 20 A × 10	「撤去（処分する）」
	引込開閉器盤	主）M C B 3 P 75 A × 1 分枝）E L B 3 P 50 A × 30 A × 15 A	「撤去（処分する）」
	プルボックス	W 200 × H 200 × D 200 S U S （ W P ）	「撤去（処分する）」
	積算電力量計	1 φ 3 W ・ 3 φ 3 W （ 収容箱共 ）	撤去 ・ 電力会社に返却

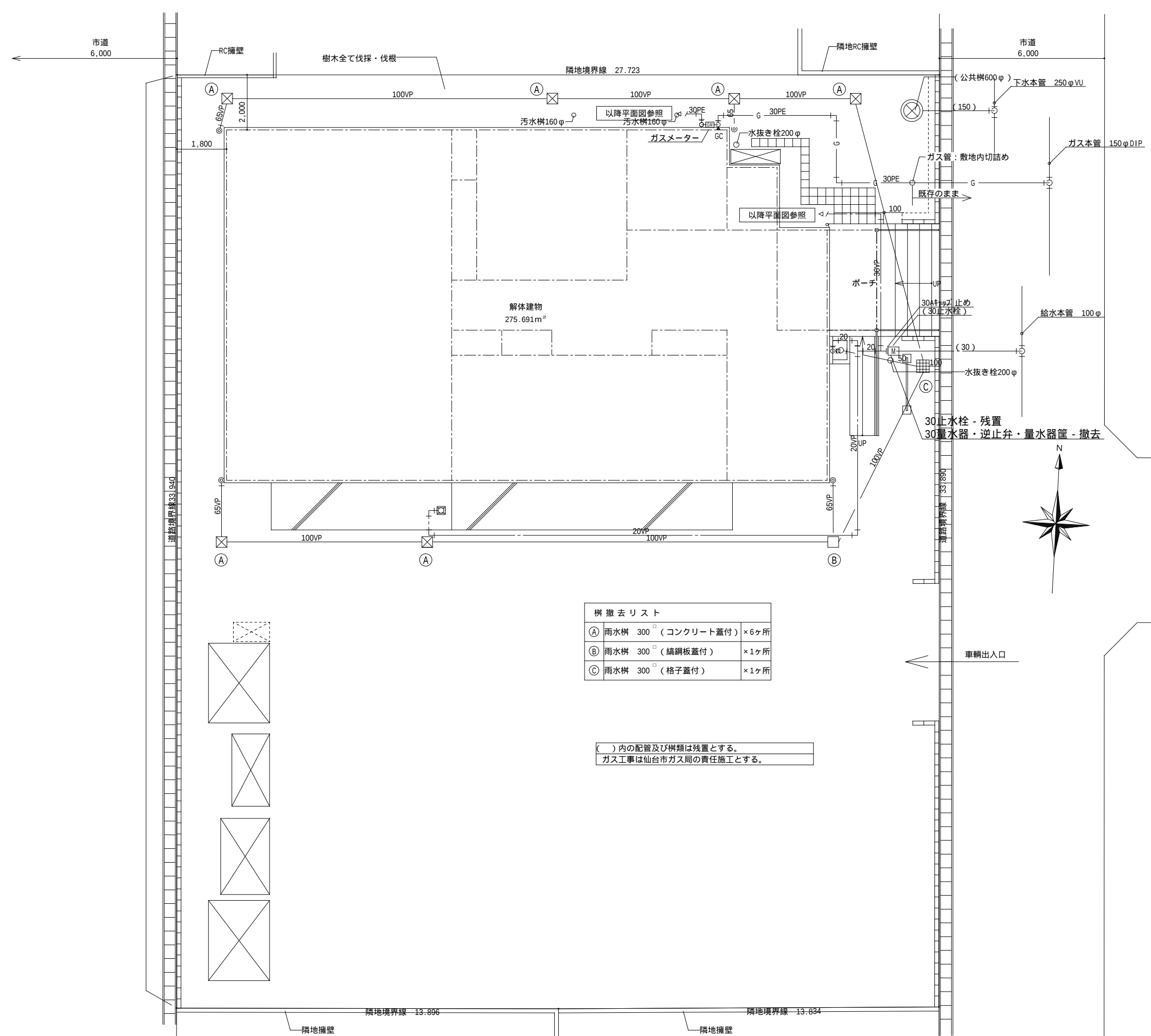
電話線撤去依頼は N T T に連絡して対応の事。

建築解体に伴い、電気設備は全て撤去する。



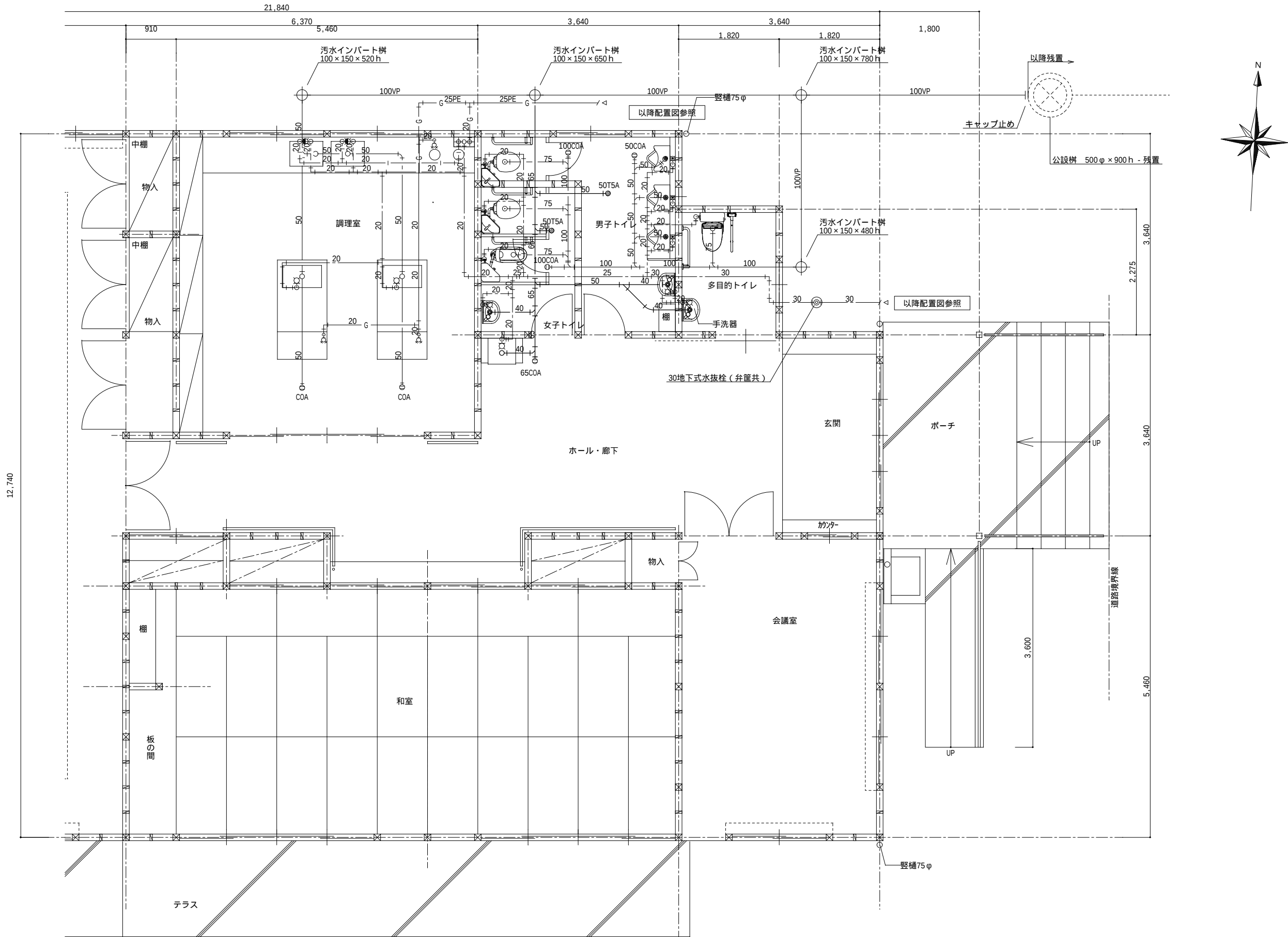
増田西老人憩の家解体工事（設備機器等の撤去）一覧表														
機器名称	部屋名称	集会室	調理室	ホール・廊下	和室	女子トイレ	男子トイレ	多目的トイレ	玄関	ポーチ	会議室	外部		計
A	V型F L40w×2	8			6						2			16
B	V型F L40w×1 SUS		4											4
C	V型F L20w×1					1	1	1						3
D	V型F L20w×2			3										3
E	埋込型F L40w×1	15												15
F	ダウンライト I L40w											4		4
G	ブラケット I L40w×2			1										1
H	流し元灯 F L20w×1		2					1						3
I	トラフ F L10w×1				1									1
J	誘導灯 F L 1 0 w×1	1							1					2
K	シーリングライト I L60w	2												2
L	シーリングライト F C L30w								1	1				2
M	非常照明 I L			2										2
	埋込スイッチ1P15A×1	2												2
	埋込コンセント2P15A×1	2	2		3		1	1			1			10
	埋込コンセント2P15A×2	3	3	3	4						3			16
	埋込スイッチ1P15A×2		1	2	3			1			1			8
	埋込スイッチ1P15A×3	1							1					2
	消火器10型		2	1										3
	埋込コンセント2P15A2E T							1						1
	自動点滅器											1		1
	防水コンセント 2P15A×2											2		2
	電灯分電盤（埋込銅板製） 主）ELB3P50A×1 分岐）1P20A×10 400×600×150			1										1
	引込開閉器盤 主）MCB3P75A×1 分岐）ELB3P50A・30A・15A 500×1100×200 銅板製（VFP）											1		1
	積算電力量計 1φ3W（※収容箱共） 撤去・電力会社に返却											1		1
	積算電力量計 3φ3W 撤去・電力会社に返却											1		1
	ポールボックス 200×200×200 SUS(WP)											2		2





撤去衛生器具表

器 具 名	仕 様	1 階												合 数 計 量
		女子 トイレ	男子 トイレ	多目的 トイレ	ホ－ル・ 廊下		調理 室						屋 外	
和 風 大 便 器	C 3 7 5 V , S 6 7 0 ,紙巻き器共 その他付属品一式付	1												1
洋 風 大 便 器	ロ－タンク,紙巻き器共 その他付属品一式付	1	1	1										3
床 置 小 便 器	U - 2 9 ,フラッシュ弁付 その他付属品一式付		3											3
洗 面 化 粧 台	7 5 0 Lタイプ,給水栓,トラップ付 その他付属品一式付				1									1
化 粧 鏡	6 0 0 × 9 0 0			1	1									2
化 粧 鏡	3 0 0 × 4 5 0	1	1											2
調 理 実 習 台	ガスコンロ,流しトラップ (建築工事)						(2)							(2)
給 水 栓	1 3 mm						2							2
混 合 水 栓	1 3 mm						2							2
ガ ス 湯 沸 器	元止め式 5 号						1							1
ガ ス 栓	1 3 mm						3							3
手 洗 器	給水栓, Pトラップ付 その他付属品一式付	1	1	1										3
散 水 栓	1 3 mm (筐 共)												1	1
外 流 し 給 水 栓	1 3 mm												1	1
手 す り	L 型	2	1	1										4
手 す り	はね上げ型			1										1



平面図 S=1/50

屋内排水管：VP
屋内給水管：SGP-VB

	有限会社 環境デザイン工房 一級建築士事務所登録 第20010085号 一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也	業務名称	増田西老人憩の家解体工事	縮尺	A2：1/50 A3：1/71	M-03
		図面名称	衛生設備 撤去 平面図	日付	R7.08	
					No.	

撤去空調機器表

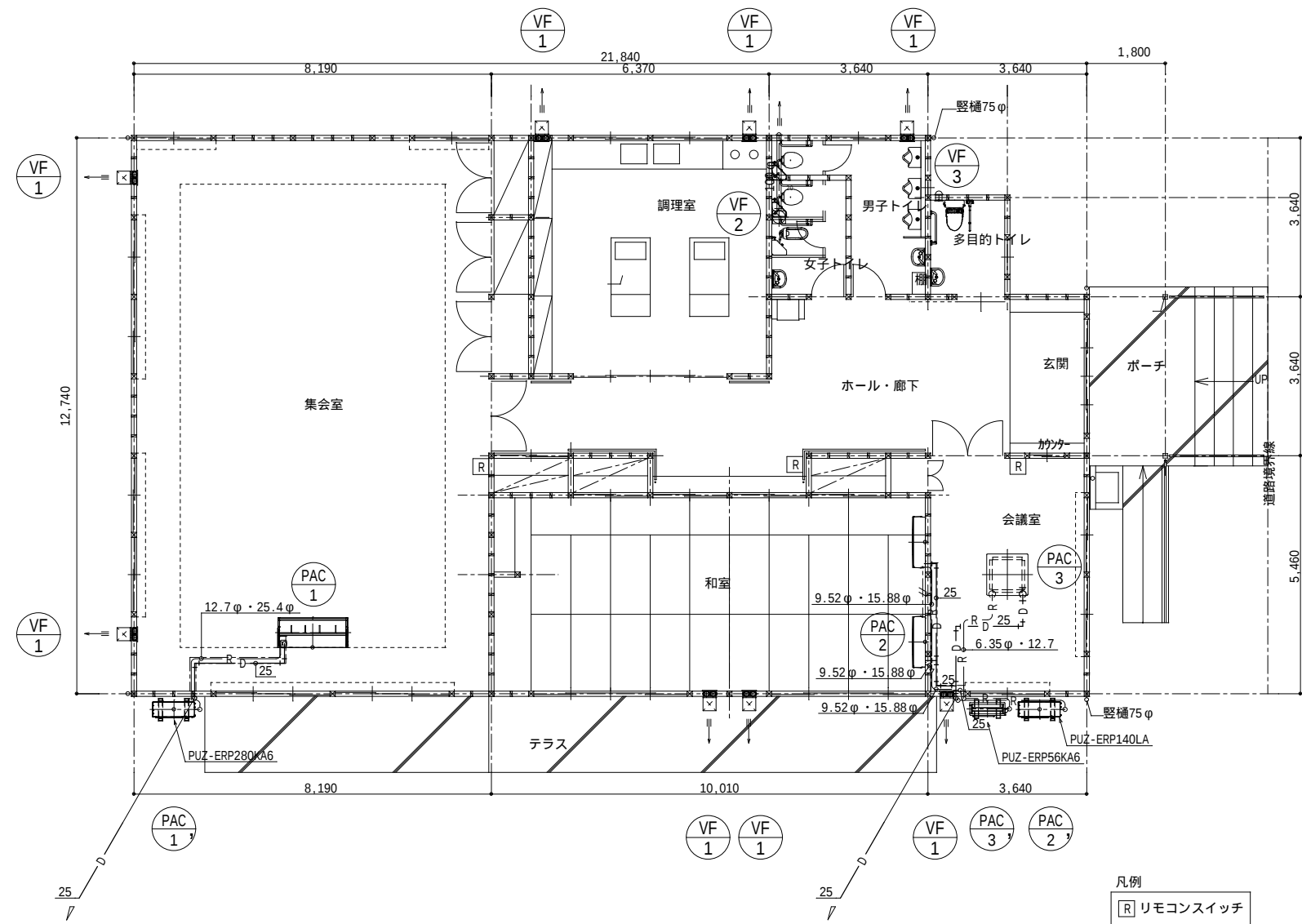
機 器 番 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	参 考 電 気 容 量			台 数	設 置 場 所	既 存 室 外 機 型 番 （ 三 菱 電 機 ）
			5 0 H z					
			φ	V	k W			
PAC-1	空調機	型式 : 空冷ヒートポンプ・天吊露出形 冷媒ガス：R 4 1 0 圧縮機（室外機）	3	2 0 0	5 . 7	1	1階 集会室	PUZ-ERP280KA6
		冷房能力 : 2 5 . 0 K W						

（ 注 ） 冷媒フロンガス回収、室内・外機の撤去処分を含む

撤去換気機器表

機 器 番 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	参 考 電 気 容 量			台 数	設 置 場 所
			5 0 H z				
			φ	V	k W		
VF-1	壁付換気扇	2 5 0 φ、プラスチックウェザーカバー共	1	1 0 0	——	8	1階 集会室、和室、会議室
							調理室、男子トイレ
VF-2	天 井 扇	1 0 0 φ、ベントキャップ共	1	1 0 0	——	1	1階 女子トイレ
VF-3	パイプファン	1 0 0 φ、ベントキャップ共	1	1 0 0	——	1	1階 会議室

（ 注 ） 換気扇類、ベントキャップ、ウェザーカバー類処分費含む



平面図 S=1/100

	有限会社 環境デザイン工房 一級建築士事務所登録 第20010085号 一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也	業務名称	増田西老人憩の家解体工事	A2 : 1/100 縮尺 A3 : 1/141	M-05
		図面名称	空調・換気設備 撤去平面図	日付 R7.08	
					No.